

保護者のみなさま

南知多町立篠島中学校長 富田 崇

### 令和5年度「学校評価アンケート」の集計結果について

厳寒の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろは本校の教育活動に多大なご理解・ご支援をいただき、ありがとうございます。

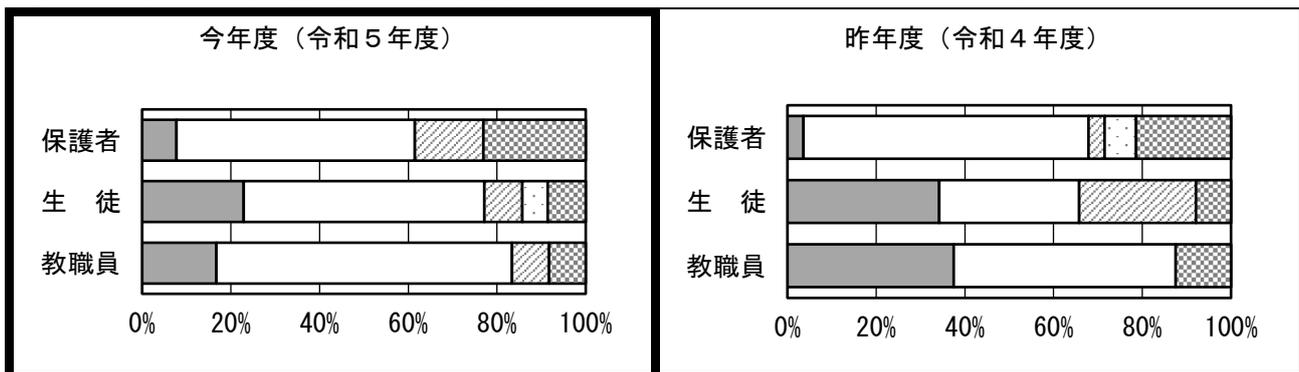
さて、過日お願いいたしました「学校評価アンケート」では、ご多用の中ご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの集計結果を下記のようにまとめましたのでお知らせいたします。

#### 記

〔 調査状況：世帯 36 世帯（有効回答 26 世帯）、生徒 40 名、教職員 14 名 〕		
〔 凡 例 〕		
■ よくあてはまる	□ だいたいあてはまる	▨ あまりあてはまらない
▤ まったくあてはまらない	▩ わからない	

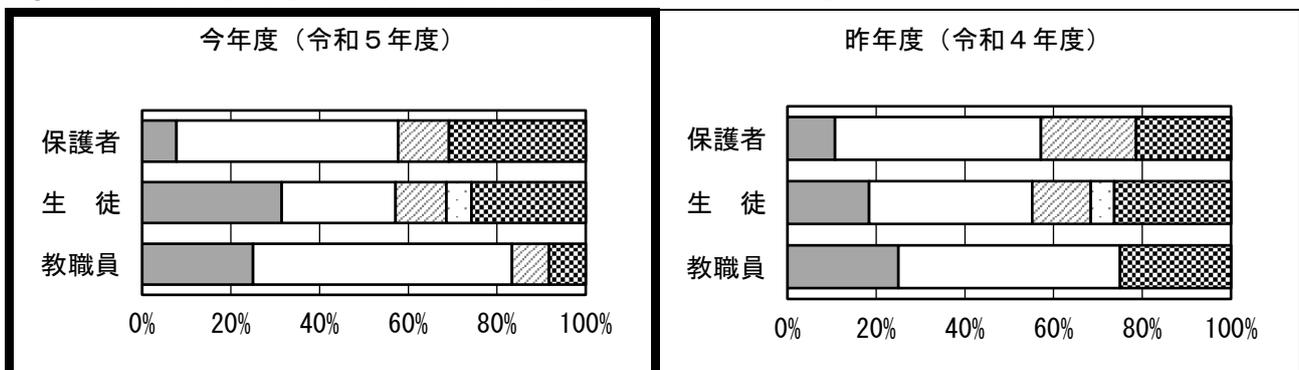
#### 1 確かな学力の向上（学力）

③ 基礎学力の充実を目指した授業を行うことで、よく分かるように工夫して教えてもらっている。



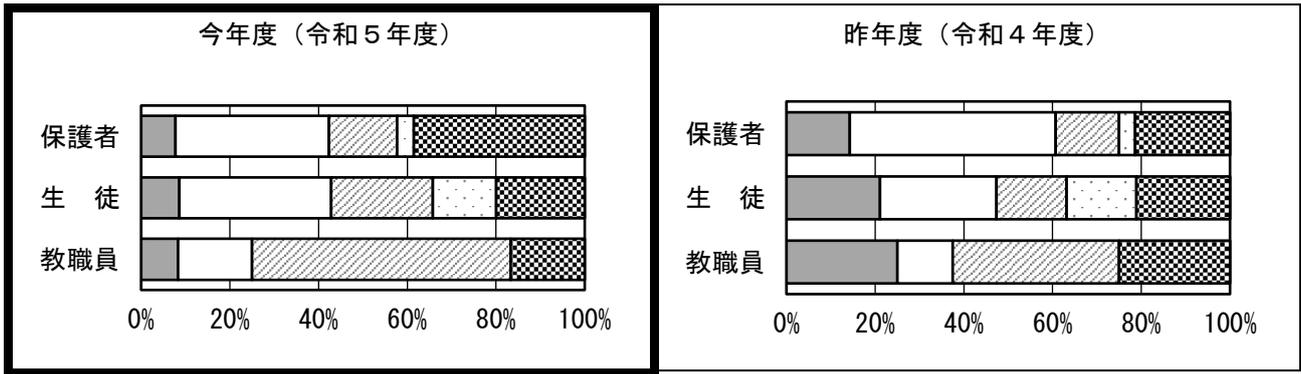
・生徒に「わかった・できた」を実感させる取組として、「基礎的・基本的な学力の向上」を目標に授業実践に取り組みました。その結果として、生徒の数値が昨年度より上昇しました。今後も継続的な指導を行い、「わかった・できた」を実感させる取組を継続していきます。

④ 複数教員における授業指導により、習熟効果が上がっている。



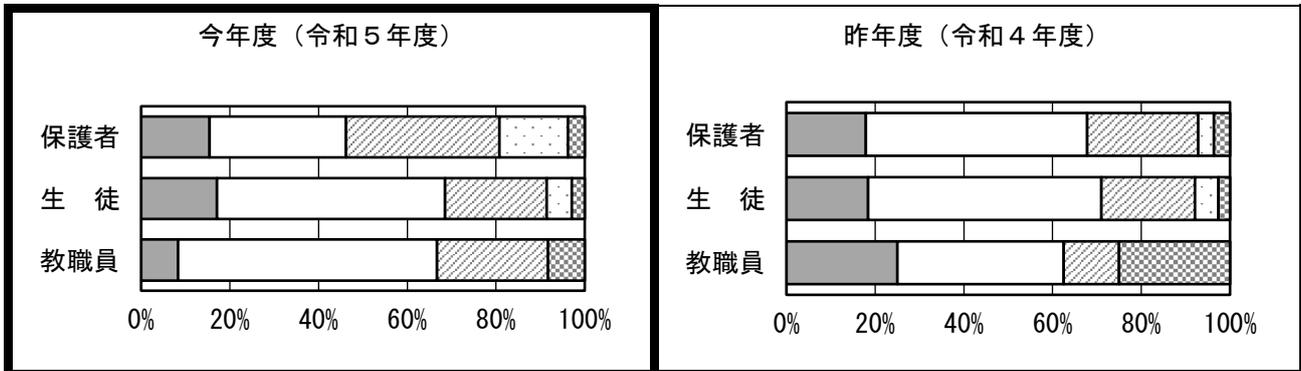
・「基礎的・基本的な学力の向上」への授業実践の一環として、数学、英語を中心に複数教員による授業指導を行いました。その結果として、保護者、生徒、教職員の三者共に数値が上昇しています。今後も生徒一人一人に応じた指導を行い、「基礎的・基本的な学力の向上」への取組を継続していきます。

⑤ ドリルタイムなどを設定したことにより、子どもたちは学校で学力向上に取り組んでいる。



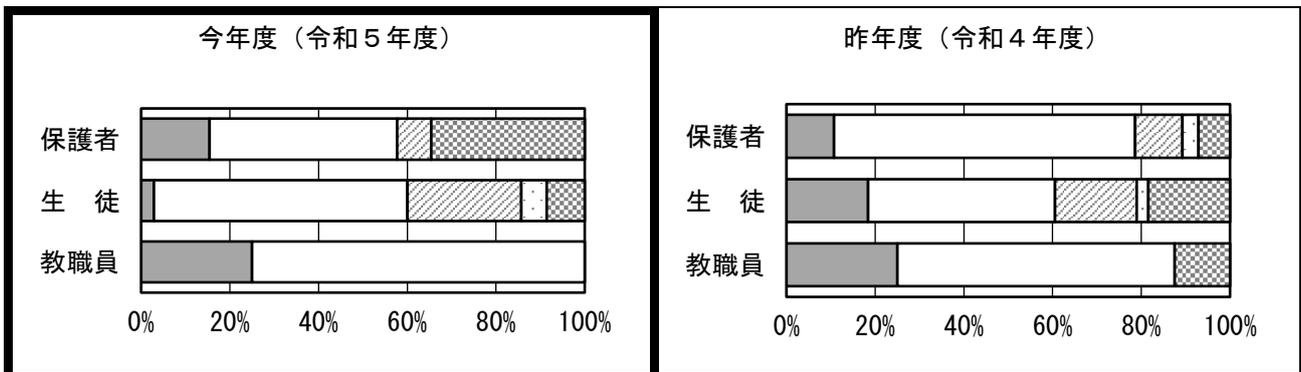
・ドリルタイムの時間には、「基礎的・基本的な学力の向上」を目標に、eライブラリ（A Iドリル）を活用した取組を行いました。しかし、eライブラリによる学習が生徒の実態に即していない場面があり、三者共に数値が下降しています。来年度は、生徒の学習実態に即した学習方法を検討し、学力向上に繋がる取組を行っていく必要があります。

⑥ 毎日の家庭学習やテスト週間によって、子どもたちは家庭で計画的な学習に取り組んでいる。



・生徒、教職員の数値に大きな変化がないのに対して、保護者の数値が大きく下降しました。生徒の計画的な学習継続を支援しつつ、今後はその学習に伴う学力の向上を保障できるよう、その学習計画の修正等を支援していく必要があります。

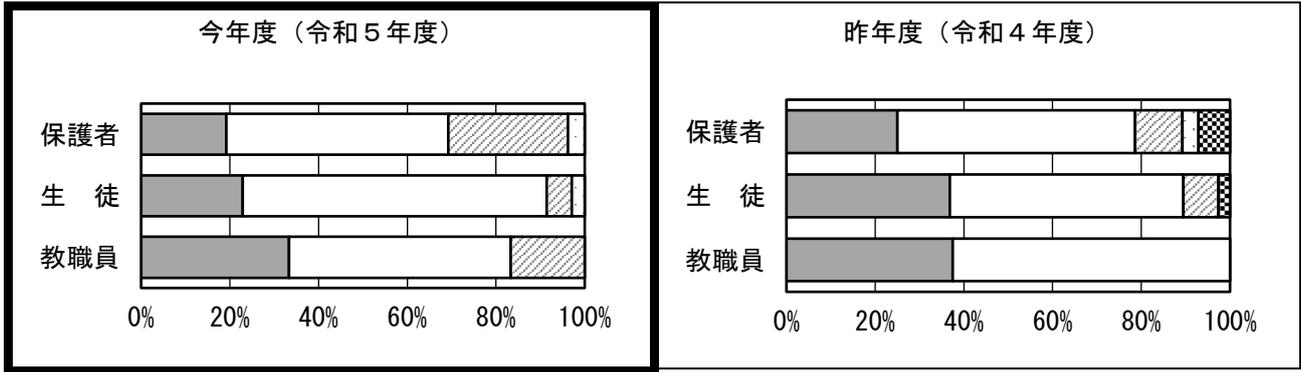
⑫ 教育活動を通して、考える力・判断する力・表現する力の育成に取り組んでいる。



・生徒、教職員の数値に大きな変化がないのに対して、保護者の数値が大きく変化しました。下降しているように見えますが、「あてはまらない」が減り、「わからない」が増えました。今年度培った「基礎的・基本的な学力」を基に、新しい学力として求められる「思考力・判断力・表現力」の育成を来年度以降の課題として、授業実践を行っていく必要があります。

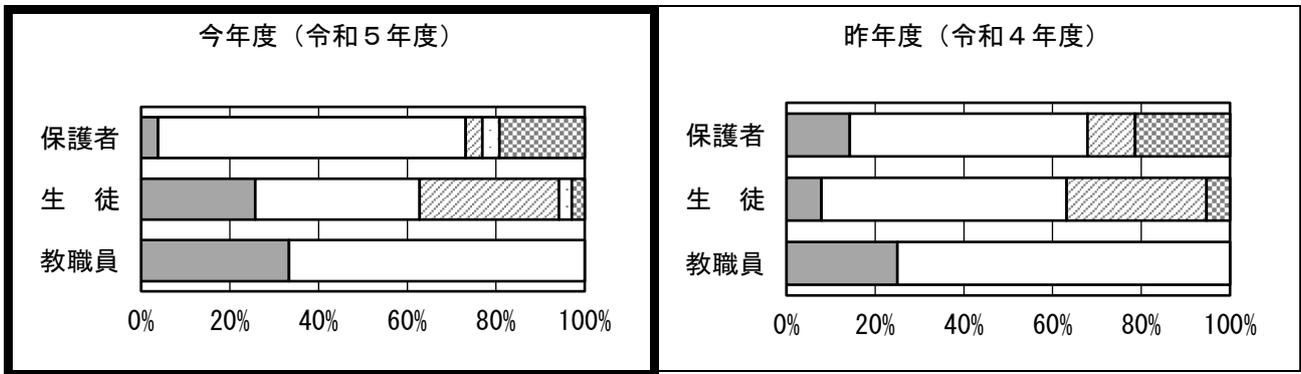
## 2 豊かな人間性の育成（活力）

① あいさつ運動や授業・部活動を通して、子どもたちは時と場に応じたあいさつができています。



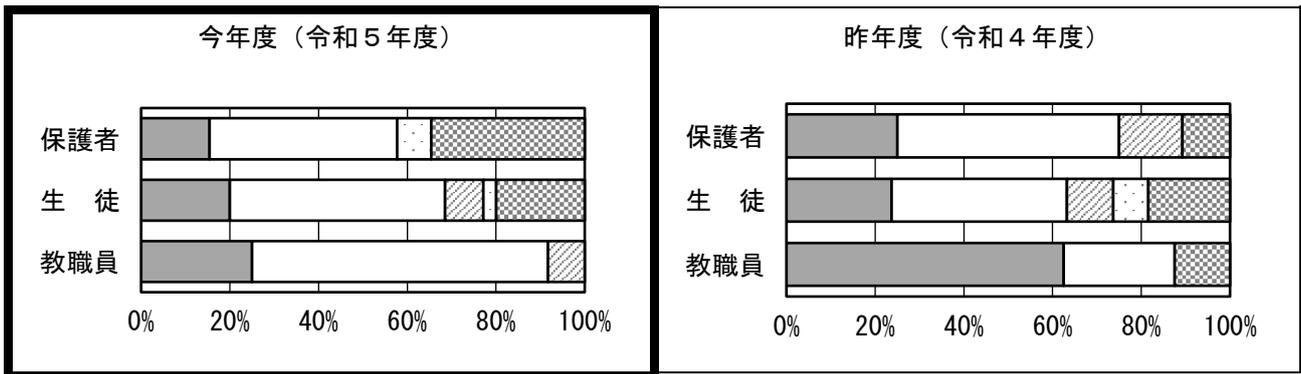
・保護者、教職員の「あてはまらない」が増えました。家庭でも学校でもあいさつができるよう、今後も様々な場面で、時と場に応じたあいさつを全ての生徒が意識できるように指導を継続していきます。

② 授業中の子どもたちは、はっきりと返事をして受け答えができています。



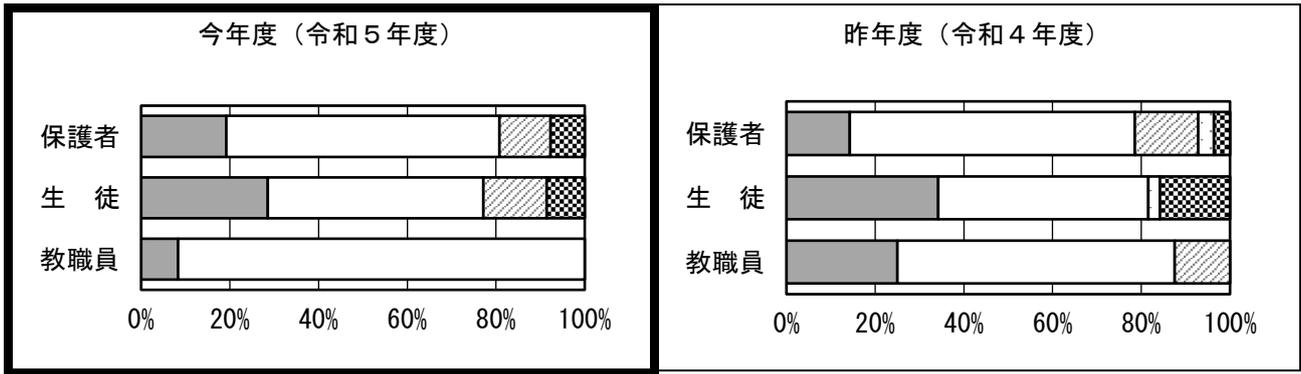
・保護者、生徒、教職員の三者共に数値に大きな変化がなく、これまでの継続的な取組の成果が表れています。今後も、意欲的に授業参加できている生徒により一層応えることのできる授業実践を意識した取組を行っていきます。

⑦ 全校体制で指導することで、一人一人にきめ細やかな教育活動ができています。



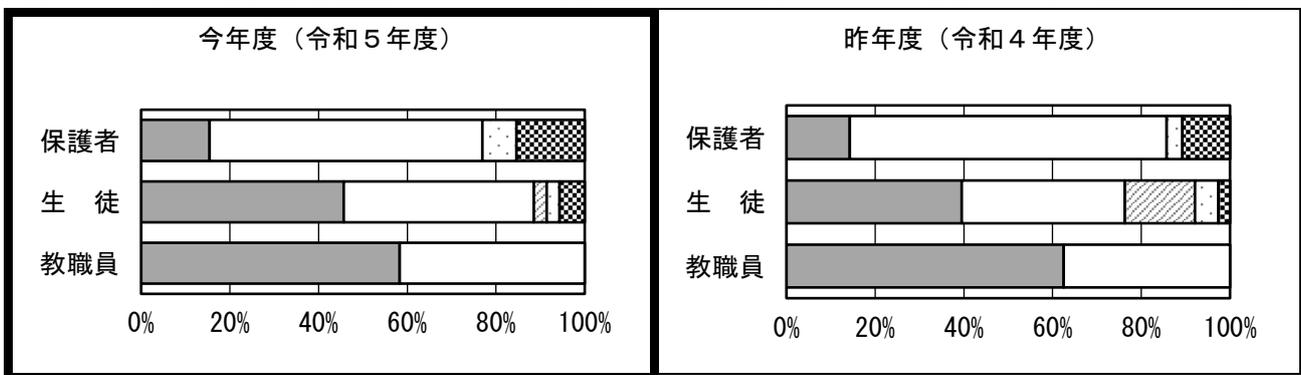
・生徒、教職員の数値に大きな変化がないのに対して、保護者の「わからない」が大きく増えました。少人数だからこそできる一人一人に対するきめ細かな支援を意識し、生徒一人一人に寄り添った指導に、教職員一同取り組んでいきます。

⑧ 子どもたちは、学校生活を通して人への優しさや自分への厳しさを身につけている。



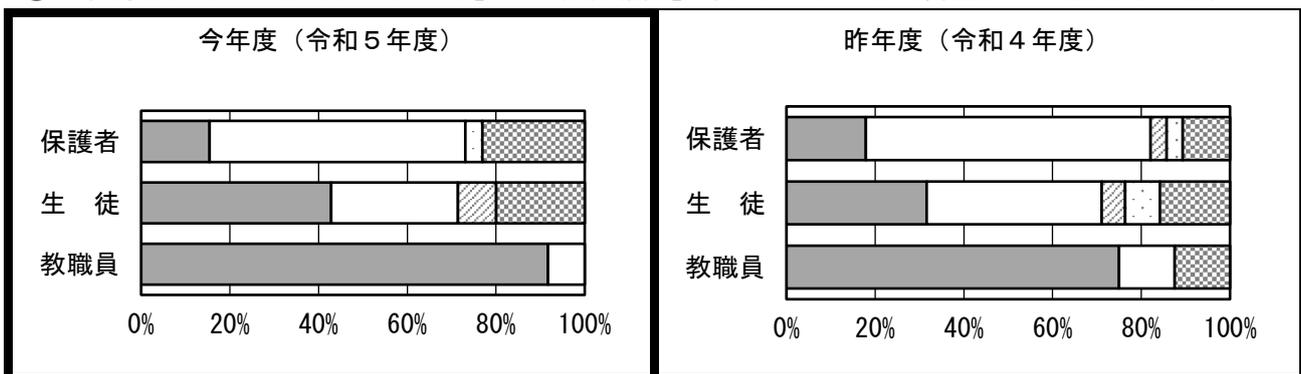
・保護者、生徒、教職員の三者共に数値に大きな変化がなく、これまでの継続的な取組の成果が表れています。今後も学校生活の様々な場面で、「人への優しさ」「自分への厳しさ」を意識した指導を継続していきます。

⑨ さまざまな教育活動を通して温かい人間関係づくりと居心地のよい学校づくりに努めている。



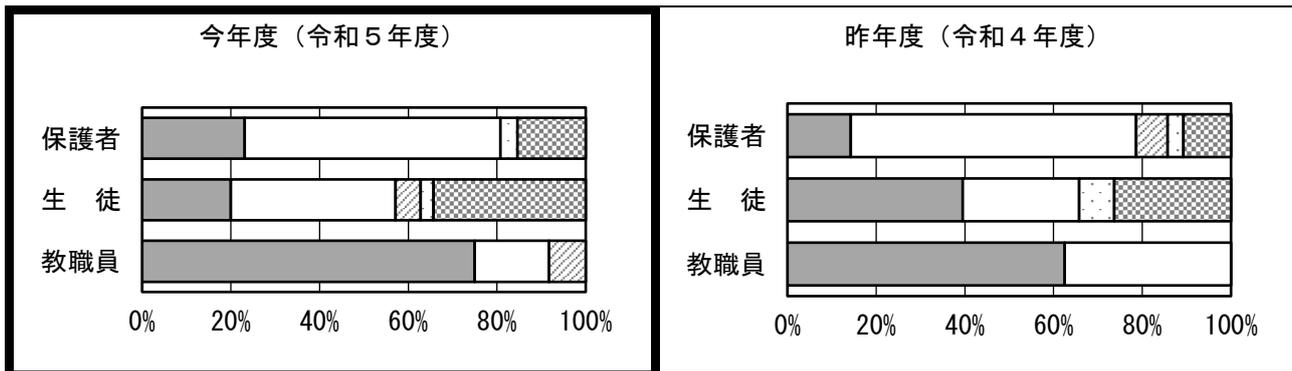
・保護者、教職員の数値に大きな変化はありませんが、生徒の数値が上昇しました。生徒にとって居心地の良い学校づくりは毎日の教育活動に不可欠です。誰にとっても居心地の良い環境づくりに、教職員一同取り組んでいきます。

⑩ 学期ごとの「いじめアンケート」や「教育相談」等により、いじめ防止に取り組んでいる。



・保護者、生徒の数値に大きな変化はありませんが、教職員の数値が上昇しました。いじめ防止を意識して、それぞれの生徒を複数の視点で観察し、日々情報共有を図っていますが、それに安心することなく、生徒一人一人に寄り添った教育活動に取り組んでいきます。

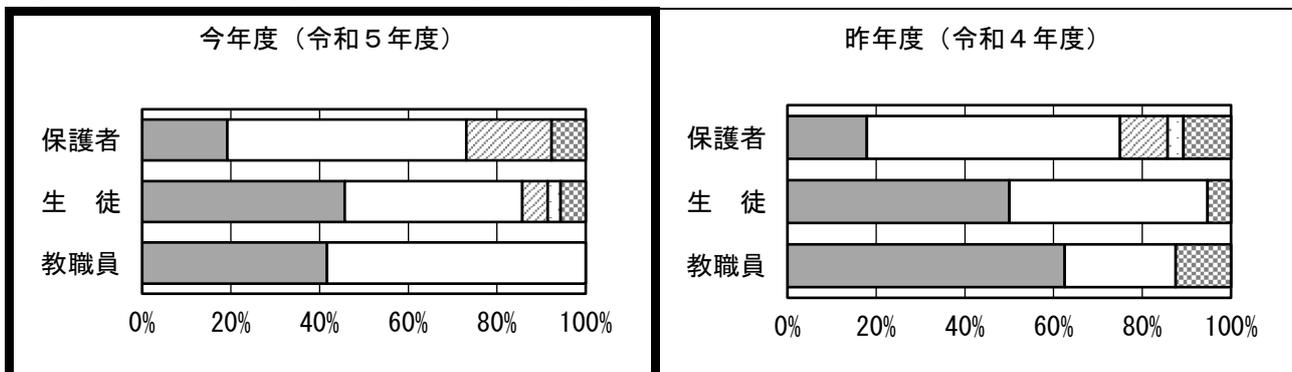
⑭ 教職員と子どもたちとのコミュニケーションにより、体罰や虐待の防止に取り組んでいる。



・保護者、生徒、教職員の三者共に数値に大きな変化がなく、これまでの継続的な取組の成果が表れています。今後も、生徒と教職員のコミュニケーションのみにとどまらず、保護者の方とのコミュニケーションや情報共有にも力を入れ、体罰や虐待の防止に取り組んでいきます。

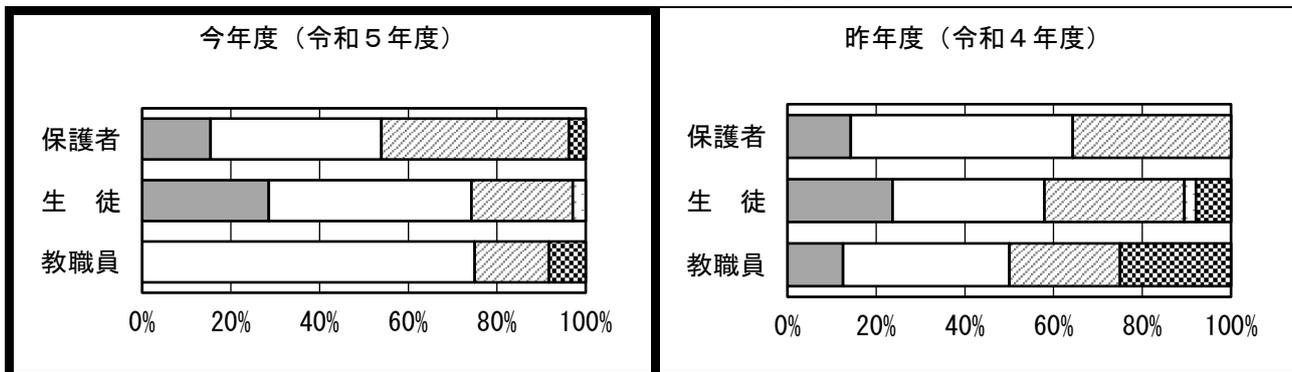
3 健康・体力の育成（体力）

⑮ 日頃の部活動指導や保健体育の授業等を通して、体力向上に取り組んでいる。



・持続可能な在り方を目指し、参加希望制となった部活動の影響か、生徒の数値が少し下降しました。かつてのような部活動の取組が、現在は難しい状況ではありますが、生徒の健康維持に必要な体力向上の取組を、可能な限り今後も継続していきます。

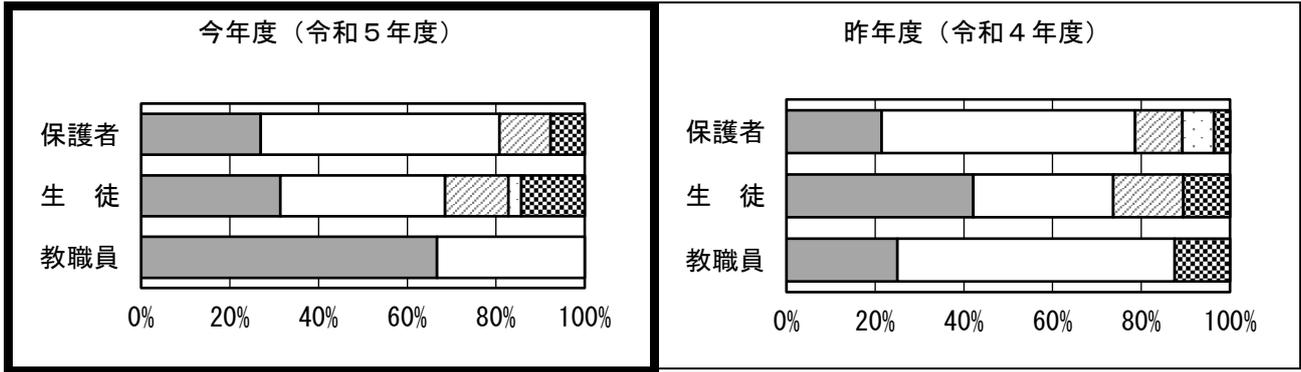
⑯ 子どもたちは、早寝・早起き・朝ご飯の基本的な生活習慣が確立されている。



・生徒、教職員の数値が上昇したのに対して、保護者の数値が下降しました。今後も、学校生活のさまざまな場面において、早寝・早起き・朝ご飯の基本的な生活習慣を身に付けられるように呼びかけを続けていきます。

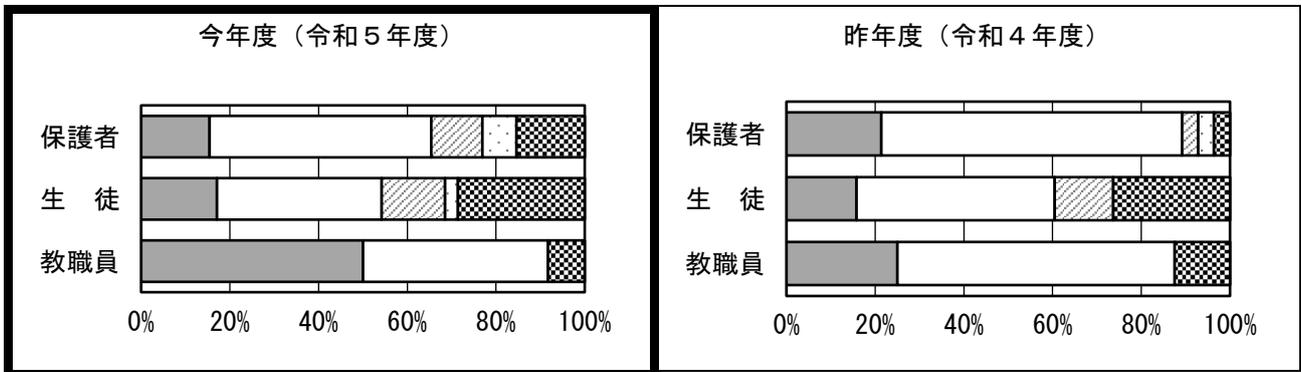
#### 4 今日的な教育課題

##### ⑩ 生徒会活動や総合的な学習等を通して、ふるさとを大切にする気持ちが育っている。



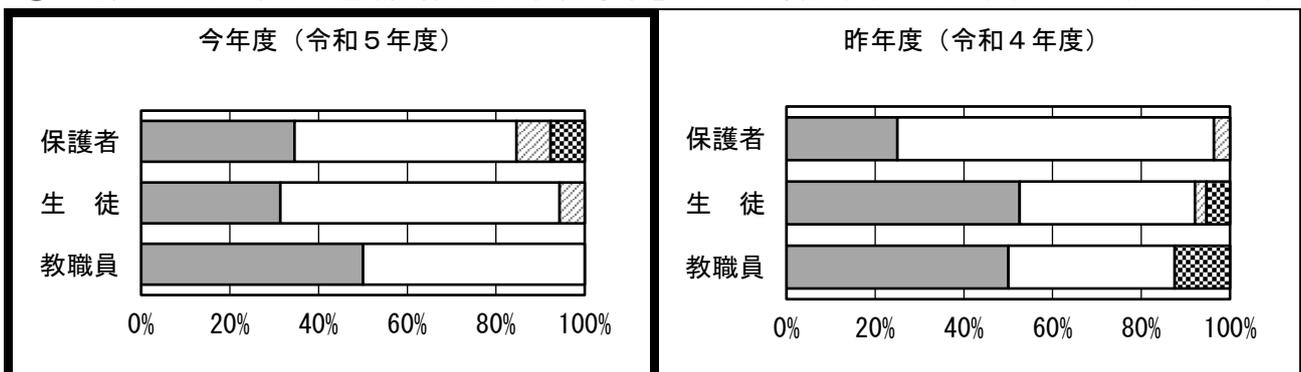
・数年ぶりに「ぎおん・野島祭」「御弊鯛奉納祭」といった地域行事が復活し、中学生が地域で活躍する場面が戻りつつあります。また、今年度は「シラス食育活動」や「伊勢神宮講演会」といった地域に学ぶ機会があり、ふるさとを大切にする気持ちの育成を図ることができました。

##### ⑪ 家庭や地域の方々と連絡を取り合ったり協力し合ったりして教育活動を進めている。



・昨年度同様、今年度も保護者の方との日々の連絡、情報交換に加え、最新の教育活動の情報をいち早くお伝えすべく、ホームページ更新にも力を入れて取り組みました。今後も家庭や地域の方々へ積極的な情報発信を行い、家庭や地域との協力体制で教育活動を進めていきます。

##### ⑫ 地震・火災・暴風の避難訓練や登下校指導等を通して、防災教育や安全教育に取り組んでいる。



・昨年度同様、今年度も避難訓練や登下校指導を通して、防災教育や安全教育に取り組みました。今後も、避難訓練や登下校指導に限らず、日々の教育活動の中で防災教育や安全教育に取り組んでいきます。

〔 問合せ先 〕

南知多町立篠島中学校 教頭 中山 一樹

TEL : 0569-67-2046